

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和5年6月1日(2023.6.1)

【公開番号】特開2022-85937(P2022-85937A)
【公開日】令和4年6月9日(2022.6.9)
【年通号数】公開公報(特許)2022-103
【出願番号】特願2020-197705(P2020-197705)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和5年5月24日(2023.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

本体枠と、該本体枠に開閉可能に設けられる扉枠と、を有する遊技枠側構成部と、
該遊技枠側構成部に着脱可能に設けられる遊技盤側構成部と、
所定の発光態様で発光可能な発光体と、
所定の音出力が可能な音出力部と、
所定の静止画または動画を表示可能な表示部と、
特別操作部の操作に基づいて特定期間を発生させることが可能な特定期間発生手段と、
遊技進行が不能な特定状態に制御する特定状態制御手段と、
遊技の演出を制御する演出制御手段と、を備える遊技機であって、
前記遊技盤側構成部は、第1遊技盤側構成部と第2遊技盤側構成部とから構成され、
前記演出制御手段は、前記第1遊技盤側構成部と前記第2遊技盤側構成部とが接続されて
いない場合に、前記発光体のうちの特定発光体を未接続に応じて発光させる報知態様及び
前記音出力部から未接続に応じた報知音を出力させる報知態様及び前記表示部に未接続に
応じた表示をさせる報知態様を含む報知が可能な報知手段を備え、
前記報知手段は、前記第1遊技盤側構成部と前記第2遊技盤側構成部とが接続されてい
ない場合に、前記特定期間の終了後の第1のタイミングで第1報知を実行し、前記第1のタ
イミングよりも後の第2のタイミングで第2報知を実行することが可能であり、
前記第1報知を実行する場合には、前記第2のタイミングが到来する前に前記第1遊技盤
側構成部と前記第2遊技盤側構成部とが接続されていない状態から前記第1遊技盤側構成
部と前記第2遊技盤側構成部とが接続されている状態に変化したとしても、前記第2のタ
イミングで前記第2報知を実行し、
前記特定発光体を実装される特定発光基板は、該特定発光体を実装される表実装面の略全
域に形成される絶縁被膜と、表実装面に形成される表実装面側配線パターンと電氣的に接
続されるランドと、を有し、且つ前記ランドは少なくとも外周縁部が表実装面の略全域に
形成される絶縁被膜で覆われ、
さらに、前記特定発光基板の表実装面に形成される絶縁被膜は白色であり、
前記特定発光基板の前記特定発光体を実装される表実装面の前方には、透光性を有し、且
つ光の屈折率を異ならせる特定装飾部が設けられる、

30

40

50

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記した目的を達成するために、本発明においては、
本体枠と、該本体枠に開閉可能に設けられる扉枠と、を有する遊技枠側構成部と、
該遊技枠側構成部に着脱可能に設けられる遊技盤側構成部と、
所定の発光態様で発光可能な発光体と、
所定の音出力が可能な音出力部と、
所定の静止画または動画を表示可能な表示部と、
特別操作部の操作に基づいて特定期間を発生させることが可能な特定期間発生手段と、
遊技進行が不能な特定状態に制御する特定状態制御手段と、
遊技の演出を制御する演出制御手段と、を備える遊技機であって、
前記遊技盤側構成部は、第1遊技盤側構成部と第2遊技盤側構成部とから構成され、
前記演出制御手段は、前記第1遊技盤側構成部と前記第2遊技盤側構成部とが接続されて
いない場合に、前記発光体のうちの特定発光体を未接続に応じて発光させる報知態様及び
前記音出力部から未接続に応じた報知音を出力させる報知態様及び前記表示部に未接続に
応じた表示をさせる報知態様を含む報知が可能な報知手段を備え、
前記報知手段は、前記第1遊技盤側構成部と前記第2遊技盤側構成部とが接続されてい
ない場合に、前記特定期間の終了後の第1のタイミングで第1報知を実行し、前記第1のタ
イミングよりも後の第2のタイミングで第2報知を実行することが可能であり、
前記第1報知を実行する場合には、前記第2のタイミングが到来する前に前記第1遊技盤
側構成部と前記第2遊技盤側構成部とが接続されていない状態から前記第1遊技盤側構成
部と前記第2遊技盤側構成部とが接続されている状態に変化したとしても、前記第2のタ
イミングで前記第2報知を実行し、
前記特定発光体の実装される特定発光基板は、該特定発光体の実装される表実装面の略全
域に形成される絶縁被膜と、表実装面に形成される表実装面側配線パターンと電氣的に接
続されるランドと、を有し、且つ前記ランドは少なくとも外周縁部が表実装面の略全域に
形成される絶縁被膜で覆われ、
さらに、前記特定発光基板の表実装面に形成される絶縁被膜は白色であり、
前記特定発光基板の前記特定発光体の実装される表実装面の前方には、透光性を有し、且
つ光の屈折率を異ならせる特定装飾部が設けられる、

10

20

30

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

40